



2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年4月27日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

定時株主総会開催予定日 2022年6月29日

配当支払開始予定日

2022年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	515,313	18.5	17,858	32.1	21,912	31.8	15,459	79.9
2021年3月期	434,776	10.5	13,515	36.7	16,622	32.9	8,592	47.2

(注) 包括利益 2022年3月期 29,653百万円 (30.3%) 2021年3月期 42,561百万円 (896.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	146.66		4.2	3.5	3.5
2021年3月期	81.37		2.5	2.8	3.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 247百万円 2021年3月期 187百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	655,593	382,751	58.4	3,641.75
2021年3月期	601,835	359,492	59.7	3,404.33

(参考) 自己資本 2022年3月期 382,751百万円 2021年3月期 359,492百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	35,436	54,876	635	32,110
2021年3月期	64,397	40,972	6,764	50,543

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		27.50		27.50	55.00	5,807	67.6	1.7
2022年3月期		27.50		30.00	57.50	6,057	39.2	1.6
2023年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		39.4	

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	580,000	12.6	19,000	6.4	23,000	5.0	16,000	3.5	152.23

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名)Toho Gas Canada Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2022年3月期	105,256,285 株	2021年3月期	105,606,285 株
2022年3月期	155,339 株	2021年3月期	7,792 株
2022年3月期	105,409,061 株	2021年3月期	105,601,026 株

(参考)個別業績の概要

2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	400,181	17.8	10,977	70.6	18,257	43.5	13,708	30.4
2021年3月期	339,840	8.9	6,435	59.2	12,720	39.0	10,514	23.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	130.05	
2021年3月期	99.56	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	555,815	316,729	57.0	3,013.57
2021年3月期	516,974	302,109	58.4	2,860.92

(参考) 自己資本 2022年3月期 316,729百万円 2021年3月期 302,109百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.5「1. 経営成績等の概況(2)今後の見通し」をご覧ください。

決算補足説明資料の入手方法

当社は、2022年4月28日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況.....	2
(2) 今後の見通し.....	5
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当.....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記.....	6
(1) 連結貸借対照表.....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書.....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書.....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書.....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項.....	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表.....	16
(1) 貸借対照表.....	16
(2) 損益計算書.....	19
【ご参考】	21
2022年3月期決算の概要(単独)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績の概況)

①業績全般の概況

当期末のお客さま数合計は、ガス・LPG・電気の合計で前期末と比べ4万9千件増加し287万3千件となりました。ガスのお客さま数は、同3万7千件減少し175万6千件となりました。LPGのお客さま数は、同1万件増加し60万3千件となりました。電気のお客さま数は、同7万7千件増加し51万4千件となりました。

ガス販売量は、前期並みの36億1千3百万m³となりました。用途別では、家庭用は、前期の巣ごもり需要の反動や競合影響などにより前期と比べ2.9%の減少となりました。業務用等は、お客さま先設備の稼働増があったものの、一部で部品供給不足による生産減などの影響もあり、同0.7%の増加に止まりました。LPGの販売量は48万6千トン、電気の販売量は21億2千6百万kWhとなりました。

売上高は、前期比18.5%増加し5,153億1千3百万円となりました。売上原価は、同26.7%増加し3,616億1千2百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は前期並みの1,358億4千3百万円となりました。これらの結果、経常利益は前期比31.8%増加し219億1千2百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同79.9%増加し154億5千9百万円となりました。

当期は、原材料価格の上昇に伴い、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ずれ差損が発生したものの、前期に赤字となっていた電気事業の収支が改善したことに加えて、経営全般にわたる効率化により増益となりました。

収支の概要（連結子会社数28社、持分法適用会社3社）

(単位:百万円)

	当 期 (2021/4~2022/3)	前 期 (2020/4~2021/3)	対前期比較	
			増 減	増減率
売 上 高	515,313	434,776	80,536	18.5%
売 上 原 価	361,612	285,516	76,095	26.7%
供給販売費及び一般管理費	135,843	135,745	97	0.1%
営 業 利 益	17,858	13,515	4,343	32.1%
経 常 利 益	21,912	16,622	5,290	31.8%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	15,459	8,592	6,867	79.9%

(注) 原油価格(全日本CIF価格): 77.2ドル/バレル(対前期比較: 33.8ドル高)

為替レート(TTMレート): 112.4円/ドル(対前期比較: 6.3円安)

お客さま数及び販売量

	単位	当 期 (2021/4~2022/3)	前 期 (2020/4~2021/3)	対前期比較		
				増 減	増減率	
ガ ス※ ¹	千件	1,756	1,793	△37	△2.1%	
	L P G※ ²	603	594	10	1.6%	
	電 気	514	438	77	17.5%	
期末お客さま数合計	〃	2,873	2,825	49	1.7%	
販売量	家 庭 用	百万m ³	640	659	△19	△2.9%
	業 務 用 等	〃	2,973	2,951	21	0.7%
	ガ ス	〃	3,613	3,610	2	0.1%
	L P G	千トン	486	462	24	5.2%
	電 気	百万kWh	2,126	1,602	524	32.7%
平 均 気 温	℃	16.4	17.0	△0.6	—	

※1 小売契約件数、※2 配送受託件数含む

[参考] 設備投資額等の状況

(単位:億円)

	当 期 (2021/4~2022/3)	前 期 (2020/4~2021/3)	対前期比較	
			増 減	増減率
設備投資額(出資等含む)	603	445	158	35.6%
減 価 償 却 費	365	374	△9	△2.5%
有 利 子 負 債 残 高	1,408	1,299	109	8.4%

②セグメント別の概況

セグメント別の概況は次のとおりです。なお、当期よりセグメントの区分を変更しており、以下の前期比較については、変更後の区分に基づいております。

【ガス】

ガスのお客さま数は当期中に3万7千件減少し、期末には175万6千件となりました。なお、取付メーター数は当期中に2万2千件増加し、期末には255万5千件となりました。

ガスの販売量は前期並みの36億1千3百万m³となりました。用途別では、家庭用は前期の巣ごもり需要の反動や競合影響などにより前期と比べ2.9%の減少となりました。業務用等はお客さま先設備の稼働増があったものの、一部で部品供給不足による生産減などの影響もあり同0.7%の増加に止まりました。

ガス事業の売上高は、前期比12.4%増の3,244億6千3百万円となりました。

【LPG・その他エネルギー】

LPGのお客さま数は当期中に1万件増加し、期末には60万3千件、販売量は48万6千トンとなり、LPG・その他エネルギー事業の売上高は、前期比29.3%増の955億5千9百万円となりました。

【電気】

電気のお客さま数は当期中に7万7千件増加し、期末には51万4千件、販売量は21億2千6百万kWhとなり、電気事業の売上高は、前期比47.9%増の714億7千8百万円となりました。

【その他】

その他事業の売上高は、前期比2.8%増の476億4千1百万円となりました。

(単位:百万円、%表示は対前期増減率)

	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	その他	調整額	合 計
売 上 高	12.4% 324,463	29.3% 95,559	47.9% 71,478	2.8% 47,641	△23,828	18.5% 515,313
営 業 利 益	△8.7% 9,007	4.1% 2,023	— 2,403	△6.5% 3,107	1,317	32.1% 17,858

(当期の財政状態の概況)

①資産、負債及び純資産

総資産は、前期末比 537 億 5 千 8 百万円の増加となっております。これは、受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものです。

負債は、前期末比 304 億 9 千 9 百万円の増加となっております。これは、有利子負債が増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末比 232 億 5 千 8 百万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する当期純利益を 154 億 5 千 9 百万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 59.7%から 58.4%となりました。

②キャッシュ・フローの概況

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、354 億 3 千 6 百万円の収入となりました。前期比では、289 億 6 千万円の収入の減少となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資をはじめとして 548 億 7 千 6 百万円の支出となりました。前期比では、139 億 3 百万円の支出の増加となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは、194 億 3 千 9 百万円の支出となりました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行や配当金の支払いなどにより、6 億 3 千 5 百万円の収入となりました。前期比では、74 億円の収入の増加となりました。

これらの結果、当期における現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 184 億 3 千 2 百万円減少し、321 億 1 千万円となりました。

(単位:百万円)

	当 期 (2021/4～ 2022/3)	前 期 (2020/4～ 2021/3)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,436	64,397	△28,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,876	△40,972	△13,903
フリー・キャッシュ・フロー	△19,439	23,424	△42,864
財務活動によるキャッシュ・フロー	635	△6,764	7,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	370	△95	466
現金及び現金同等物の増減額	△18,432	16,564	△34,997
現金及び現金同等物の期首残高	50,543	33,979	16,564
現金及び現金同等物の期末残高	32,110	50,543	△18,432

(2) 今後の見通し

次期(2023年3月期)につきましては、ガス販売量は、前期と比べ0.4%増の36億2千6百万m³としております。収支は、今後の原油価格や為替レートなどの動向に影響されますが、原油価格100ドル/バレル、為替レート120円/ドルの前提で、売上高は5,800億円、経常利益は230億円、親会社株主に帰属する当期純利益は160億円を見込んでおります。

(単位:億円)

	2023年3月期 (予想)	2022年3月期	対前期比較	
			増減	増減率
売上高	5,800	5,153	646	12.6%
営業利益	190	178	11	6.4%
経常利益	230	219	10	5.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	160	154	5	3.5%
設備投資額(出資等含む)	714	603	110	18.3%
減価償却費	368	365	3	1.0%

(参考) お客さま数及び販売量

	単位	2023年3月期 (予想)	2022年3月期	対前期比較		
				増減	増減率	
ガスの販売量	ガス※1	千件	1,757	1,756	1	0.1%
	LPG※2	〃	606	603	2	0.4%
	電気	〃	574	514	60	11.6%
期末お客さま数合計	〃	2,937	2,873	63	2.2%	
販売量	ガス	百万m ³	3,626	3,613	14	0.4%
	LPG	千トン	481	486	△5	△0.9%
	電気	百万kWh	2,358	2,126	232	10.9%

※1 小売契約件数、※2 配送受託件数含む

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化と安定配当を利益分配に関する基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、業績等の状況を総合的に勘案し、前期末に比べ2円50銭増額し、1株につき30円、中間配当金を加え、通期で57円50銭を予定しております。

次期(2023年3月期)の1株当たり年間配当金につきましては、中間配当金30円を含め、1株につき60円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。IFRS(国際財務報告基準)については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	67,644	64,266
供給設備	149,271	145,329
業務設備	26,368	26,879
その他の設備	44,506	48,155
建設仮勘定	15,063	20,989
有形固定資産合計	302,855	305,619
無形固定資産		
その他	8,726	10,894
無形固定資産合計	8,726	10,894
投資その他の資産		
投資有価証券	101,469	112,444
長期貸付金	7,547	14,042
退職給付に係る資産	13,762	23,206
繰延税金資産	3,771	4,015
その他	15,816	14,899
貸倒引当金	△110	△84
投資その他の資産合計	142,256	168,524
固定資産合計	453,838	485,038
流動資産		
現金及び預金	40,731	32,298
受取手形及び売掛金	51,383	73,093
リース債権及びリース投資資産	12,848	13,675
有価証券	10,000	—
棚卸資産	18,358	21,942
その他	14,897	29,965
貸倒引当金	△223	△420
流動資産合計	147,996	170,555
資産合計	601,835	655,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	70,000	50,000
長期借入金	49,108	48,716
繰延税金負債	3,774	9,750
ガスホルダー修繕引当金	1,472	1,291
保安対策引当金	16,782	19,045
器具保証引当金	2,323	620
退職給付に係る負債	5,801	5,919
その他	10,462	10,579
固定負債合計	159,725	145,922
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,612	35,664
支払手形及び買掛金	30,158	36,822
短期借入金	4,709	2,935
未払法人税等	3,551	5,949
その他	41,585	45,549
流動負債合計	82,617	126,919
負債合計	242,342	272,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	258,850	268,374
自己株式	△40	△499
株主資本合計	300,270	309,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,179	43,731
繰延ヘッジ損益	6,198	15,511
為替換算調整勘定	1,005	3,252
退職給付に係る調整累計額	6,838	10,920
その他の包括利益累計額合計	59,222	73,416
純資産合計	359,492	382,751
負債純資産合計	601,835	655,593

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	434,776	515,313
売上原価	285,516	361,612
売上総利益	149,260	153,701
供給販売費及び一般管理費	135,745	135,843
営業利益	13,515	17,858
営業外収益		
受取利息	305	210
受取配当金	2,059	2,228
受取賃貸料	697	693
雑収入	1,474	2,119
営業外収益合計	4,537	5,252
営業外費用		
支払利息	744	726
持分法による投資損失	187	—
雑支出	498	471
営業外費用合計	1,430	1,198
経常利益	16,622	21,912
特別利益		
投資有価証券売却益	1,440	—
特別利益合計	1,440	—
特別損失		
減損損失	4,730	583
特別損失合計	4,730	583
税金等調整前当期純利益	13,331	21,329
法人税、住民税及び事業税	5,060	4,895
法人税等調整額	△320	975
法人税等合計	4,739	5,870
当期純利益	8,592	15,459
親会社株主に帰属する当期純利益	8,592	15,459

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	8,592	15,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,389	△1,448
繰延ヘッジ損益	9,610	9,275
為替換算調整勘定	△1,223	1,680
退職給付に係る調整額	9,886	4,090
持分法適用会社に対する持分相当額	305	595
その他の包括利益合計	33,968	14,193
包括利益	42,561	29,653
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	42,561	29,653
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	256,066	△11	297,514
当期変動額					
剰余金の配当			△5,808		△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,592		8,592
自己株式の取得				△29	△29
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	2,784	△29	2,755
当期末残高	33,072	8,387	258,850	△40	300,270

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	29,790	△3,422	1,852	△2,967	25,253	322,768
当期変動額						
剰余金の配当						△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,592
自己株式の取得						△29
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	15,389	9,621	△847	9,805	33,968	33,968
当期変動額合計	15,389	9,621	△847	9,805	33,968	36,723
当期末残高	45,179	6,198	1,005	6,838	59,222	359,492

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	258,850	△40	300,270
会計方針の変更による 累積的影響額			996		996
会計方針の変更を反映し た当期首残高	33,072	8,387	259,846	△40	301,266
当期変動額					
剰余金の配当			△5,808		△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益			15,459		15,459
自己株式の取得				△1,608	△1,608
自己株式の処分		0		25	25
自己株式の消却		△0	△1,123	1,124	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	8,527	△458	8,069
当期末残高	33,072	8,387	268,374	△499	309,335

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	45,179	6,198	1,005	6,838	59,222	359,492
会計方針の変更による 累積的影響額						996
会計方針の変更を反映し た当期首残高	45,179	6,198	1,005	6,838	59,222	360,488
当期変動額						
剰余金の配当						△5,808
親会社株主に帰属する 当期純利益						15,459
自己株式の取得						△1,608
自己株式の処分						25
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,448	9,313	2,246	4,082	14,193	14,193
当期変動額合計	△1,448	9,313	2,246	4,082	14,193	22,262
当期末残高	43,731	15,511	3,252	10,920	73,416	382,751

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,331	21,329
減価償却費	37,463	36,510
減損損失	4,730	583
投資有価証券売却益	△1,440	—
引当金の増減額 (△は減少)	971	500
受取利息及び受取配当金	△2,364	△2,438
支払利息	744	726
売上債権の増減額 (△は増加)	6,727	△21,709
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,553	△3,583
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,741	6,696
その他	△1,924	△1,740
小計	70,535	36,874
利息及び配当金の受取額	2,366	2,438
利息の支払額	△756	△720
法人税等の支払額	△7,748	△3,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,397	35,436
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△34,305	△39,032
固定資産の売却による収入	25	25
投資有価証券の取得による支出	△3,798	△4,486
投資有価証券の売却による収入	1,468	320
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△5,920
貸付けによる支出	—	△5,715
その他	△4,363	△68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,972	△54,876
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,153	△1,774
長期借入れによる収入	14,905	2,781
長期借入金の返済による支出	△13,801	△2,889
社債の発行による収入	—	9,947
自己株式の取得による支出	△29	△1,608
配当金の支払額	△5,807	△5,809
その他	123	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,764	635
現金及び現金同等物に係る換算差額	△95	370
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,564	△18,432
現金及び現金同等物の期首残高	33,979	50,543
現金及び現金同等物の期末残高	50,543	32,110

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、主に、LPG販売に関して従来は検針日基準によっておりましたが、期末日までの顧客への引渡し義務が完了した分を合理的に見積り、収益を認識する方法に変更しております。また、再生可能エネルギー発電促進賦課金は第三者のために回収する金額に該当することから、取引価格を、顧客から受け取る対価の額から当該第三者に支払う額を控除した純額により算定しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、収益認識会計基準等の適用を行う前と比べて、当連結会計年度の連結貸借対照表は、利益剰余金が 1,216 百万円増加しております。当連結会計年度の連結損益計算書は、売上高が 7,134 百万円減少し、売上原価が 7,454 百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ 320 百万円増加しております。

当連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、連結株主資本等変動計算書の利益剰余金の期首残高は 996 百万円増加しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、前回の中期経営計画(2019~2021 年度)において、都市ガス、LPG、電気の 3 つのエネルギーの最適提案等による「トータルエネルギープロバイダー」を目指すこととしており、2022 年 3 月に公表した新たな中期経営計画(2022~2025 年度)においても、トータルエネルギープロバイダーとして、都市ガス、LPG、電気等の多様なエネルギーを活かして、エネルギーシェアの拡大に努めることとしております。

電気事業の売上高が増加していること等から、第 1 四半期連結会計期間より、報告セグメントを「ガス」、「LPG・その他エネルギー」及び「電気」に変更しております。

「ガス」は、ガスの製造、供給及び販売、ガス供給のための配管工事、ガス器具の販売を行っております。

「LPG・その他エネルギー」は、LPG販売、LPG機器販売、LNG販売、熱供給事業及びコークス・石油製品販売等を行っております。

「電気」は、電気の販売を行っております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（2021年6月29日提出）における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一です。

「会計方針の変更」に記載のとおり、当連結会計年度に係る連結財務諸表から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に變更しております。当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の「ガス」の売上高が962百万円減少、「LPG・その他エネルギー」の売上高及びセグメント利益がそれぞれ324百万円増加、「電気」の売上高が6,492百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2020年4月1日至2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	286,403	72,946	48,070	407,420	27,356	434,776	—	434,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,232	944	255	3,432	18,968	22,400	△22,400	—
計	288,635	73,891	48,325	410,852	46,324	457,177	△22,400	434,776
セグメント利益又は損失(△)	9,861	1,943	△2,913	8,890	3,322	12,212	1,302	13,515
セグメント資産	383,135	52,208	18,547	453,891	83,115	537,006	64,828	601,835
その他の項目								
減価償却費	32,638	2,298	726	35,663	1,873	37,537	△73	37,463
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	7,925	7,925
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,097	2,185	1,770	32,052	2,062	34,114	△181	33,932

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,302百万円は、セグメント間取引消去額です。

セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(90,929百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	322,327	93,894	71,203	487,424	27,889	515,313	—	515,313
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,136	1,665	275	4,076	19,752	23,828	△23,828	—
計	324,463	95,559	71,478	491,501	47,641	539,142	△23,828	515,313
セグメント利益	9,007	2,023	2,403	13,433	3,107	16,541	1,317	17,858
セグメント資産	414,132	59,214	23,874	497,222	92,831	590,054	65,539	655,593
その他の項目								
減価償却費	32,013	2,083	679	34,776	1,772	36,549	△38	36,510
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	8,362	8,362
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	33,274	2,140	1,747	37,161	3,318	40,480	△105	40,375

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 1,317 百万円は、セグメント間取引消去額です。

セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産 (94,148百万円) の主なものは、ガス事業会社の長期投資資金 (投資有価証券) 等です。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,404.33円	1株当たり純資産額	3,641.75円
1株当たり当期純利益	81.37円	1株当たり当期純利益	146.66円
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p>		<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p>	
<p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p>		<p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p>	
<p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 8,592百万円</p>		<p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 15,459百万円</p>	
<p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 8,592百万円</p>		<p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 15,459百万円</p>	
<p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p>		<p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p>	
<p>普通株式の期中平均株式数 105,601,026株</p>		<p>普通株式の期中平均株式数 105,409,061株</p>	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	67,526	64,188
供給設備	147,853	143,919
業務設備	26,512	27,074
附帯事業設備	6,014	6,636
建設仮勘定	12,801	19,412
有形固定資産合計	260,708	261,231
無形固定資産		
借地権	495	598
その他無形固定資産	5,185	6,056
無形固定資産合計	5,680	6,655
投資その他の資産		
投資有価証券	80,811	80,440
関係会社投資	47,002	56,719
長期貸付金	130	130
関係会社長期貸付金	2,185	11,120
長期前払費用	16	—
前払年金費用	4,074	7,795
繰延税金資産	94	—
その他投資	6,113	3,865
貸倒引当金	△50	△35
投資その他の資産合計	140,378	160,036
固定資産合計	406,768	427,922
流動資産		
現金及び預金	36,026	27,673
受取手形	1,530	1,211
売掛金	33,015	49,464
関係会社売掛金	366	328
未収入金	2,234	3,438
有価証券	10,000	—
製品	24	35
原料	9,917	11,567
貯蔵品	3,307	3,439
前払金	150	91
前払費用	257	210
関係会社短期債権	2,784	6,600
その他流動資産	10,709	24,008
貸倒引当金	△117	△178
流動資産合計	110,206	127,893
資産合計	516,974	555,815

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	70,000	50,000
長期借入金	42,942	41,840
関係会社長期債務	249	226
繰延税金負債	—	4,446
ガスホルダー修繕引当金	1,409	1,259
保安対策引当金	16,782	19,045
器具保証引当金	1,855	491
その他固定負債	4,830	4,826
固定負債合計	138,069	122,137
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	107	33,763
買掛金	18,559	22,224
短期借入金	2,188	600
未払金	10,355	11,236
未払費用	11,524	14,788
未払法人税等	2,056	4,607
前受金	2,673	1,948
預り金	798	816
関係会社短期債務	20,173	18,754
役員賞与引当金	50	—
その他流動負債	8,308	8,209
流動負債合計	76,795	116,949
負債合計	214,865	239,086

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金		
資本準備金	8,027	8,027
その他資本剰余金	0	—
資本剰余金合計	8,027	8,027
利益剰余金		
利益準備金	8,779	8,779
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	311	311
海外投資等損失準備金	2,997	2,550
原価変動調整積立金	23,000	23,000
別途積立金	52,703	52,703
繰越利益剰余金	125,185	132,410
利益剰余金合計	212,977	219,754
自己株式	△40	△499
株主資本合計	254,037	260,355
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,630	41,213
繰延ヘッジ損益	6,441	15,160
評価・換算差額等合計	48,071	56,373
純資産合計	302,109	316,729
負債純資産合計	516,974	555,815

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	240,243	275,463
託送供給収益	10,240	11,771
事業者間精算収益	1,380	1,079
ガス事業売上高合計	251,864	288,315
売上原価		
期首たな卸高	38	24
当期製品製造原価	138,261	177,209
当期製品仕入高	35	—
当期製品自家使用高	664	762
期末たな卸高	24	35
売上原価合計	137,647	176,435
売上総利益	114,217	111,879
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	86,723	84,331
一般管理費	19,048	20,594
供給販売費及び一般管理費合計	105,771	104,925
事業利益	8,446	6,954
営業雑収益		
受注工事収益	9,484	9,881
その他営業雑収益	20,810	19,339
営業雑収益合計	30,294	29,221
営業雑費用		
受注工事費用	9,438	9,462
その他営業雑費用	20,282	18,232
営業雑費用合計	29,720	27,694
附帯事業収益	57,680	82,645
附帯事業費用	60,264	80,148
営業利益	6,435	10,977

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業外収益		
受取利息	14	27
有価証券利息	0	0
受取配当金	1,733	1,903
関係会社受取配当金	2,434	2,742
受取賃貸料	1,988	2,042
雑収入	1,210	1,639
営業外収益合計	7,381	8,355
営業外費用		
支払利息	323	293
社債利息	377	382
社債発行費償却	—	52
雑支出	396	348
営業外費用合計	1,096	1,076
経常利益	12,720	18,257
特別利益		
投資有価証券売却益	1,440	—
特別利益合計	1,440	—
特別損失		
減損損失	663	513
特別損失合計	663	513
税引前当期純利益	13,496	17,743
法人税等	2,880	2,712
法人税等調整額	102	1,323
法人税等合計	2,982	4,035
当期純利益	10,514	13,708

【ご参考】

2022年3月期決算の概要(単独)

(1) お客さま数及び販売量

		単位	当 期 (2021/4~2022/3)	前 期 (2020/4~2021/3)	対前期比較	
					増 減	増減率
期末 お客さま数	ガ ス*	千件	1,736	1,774	△38	△2.1%
	電 気	〃	514	438	77	17.5%
販売量	ガ ス	百万m ³	3,557	3,556	1	0.0%
	電 気	百万 kWh	2,126	1,602	524	32.7%
平 均	気 温	℃	16.4	17.0	△0.6	—

※ 小売契約件数

(2) 収支の概要

(単位：百万円)

収 益			対前期比較		費 用		対前期比較	
			増 減	増減率			増 減	増減率
ガ ス 事 業 売 上 高	ガス売上	275,463	35,219	14.7%	売 上 原 価	176,435	38,788	28.2%
	託送供給 収 益	11,771	1,531	15.0%				
	事業者間 精算収益	1,079	△300	△21.8%				
	計	288,315	36,450	14.5%				
	営業雑収益	29,221	△1,073	△3.5%	営業雑費用	27,694	△2,025	△6.8%
	附帯事業収益	82,645	24,964	43.3%	附帯事業費用	80,148	19,883	33.0%
	総売上高	400,181	60,341	17.8%	営業費用	389,203	55,799	16.7%
					営業利益	10,977	4,542	70.6%
	営業外収益	8,355	974	13.2%	営業外費用	1,076	△20	△1.9%
					経常利益	18,257	5,537	43.5%
	特別利益	—	△1,440	△100.0%	特別損失	513	△150	△22.6%
					当期純利益	13,708	3,194	30.4%